

受 験 番 号						
M						

令和8年度

広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験
【博士課程前期】（9月入試）

専 門 科 目

教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム
国語文化教育教育学領域

令和7年9月10日

自 9時00分
至 12時00分

受験上の注意事項

- 一. すべてのページに受験番号を記入してください。
- 二. 配付した問題用紙は持ち帰ってはいけません。
- 三. 配付した問題用紙は、表紙を含めて31ページです。
- 四. 第I問は、受験生全員解答してください。
- 五. 第II問は、1 ～ 4 の四問あります。

1 ～ 4 のうちから、入学後に研究しようとする領域・分野の1問を含む合計2問を選んで解答してください。
（ただし、同領域の2分野を選択することはできません。）

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受	験	番	号
M			

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育学領域

国語文化教育学領域 共通問題

第I問 以下の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権保護の観点から、公表していません。

①

著作権保護の観点から、公表していません。

②

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受	験	番	号
M			

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号					
M					

試 験 科 目	専 門 科 目
専 攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

著作権保護の観点から、公表していません。

④

著作権保護の観点から、公表していません。

（塩瀬隆之「反対語から考えを深める」による）

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号	
M	

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

問一 傍線部①に「著作権保護の観点から、公表していません。」とある。筆者がこのように考えたのはなぜか。説明せよ。

問二 傍線部②に「著作権保護の観点から、公表していません。」

著作権保護の観点から、公表して「とある。筆者の捉える「著作権保護の観点から、公表して」とはどのようなものか。文章中の言葉を使って説明せよ。いません。」

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号					試 験 科 目	
M					専 攻 プログラム・領域	専門科目
					教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム	国語文化教育教育学領域

問三 傍線部③に「著作権保護の観点から、公表していません。」とある。この方法は、どうすれば見つかるか。「言葉」という語を用いて、答えよ。

問四 傍線部④「著作権保護の観点から、公表していません。」とは、どのようなことか。それによって何ができるようになるのか。「平和」に即して考察せよ。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受	験	番	号
M			

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

第Ⅱ問は、国語文化教育教育学領域 選択問題である。

以下にあげる設問 ① ～ ④ のうちから、研究しようとする領域・分野の

一問を含む合計二問を選んで、解答すること。

解答選択問題

① ・ ② ・ ③ ・ ④（いずれか二つを○で囲むこと）

① 国語教育学領域

② 国語学領域（国語史分野・現代語分野のいずれか一つ）

③ 国文学領域（古典文学分野・近現代文学分野のいずれか一つ）

④ 漢文学領域

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号						
M						

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

1 国語教育学領域（問一・問二の全二問）

問一 次の事項について説明せよ。

1 国語科における「情報の扱い方」

2 読書指導の方法

3 「書くこと」の指導における取材指導

4 インタビューの指導

5 国語科における診断的評価

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号					試験科目	専門科目
M						
					専攻 プログラム・領域	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

問二 次の資料を読んで、後の問いに答えよ。

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受	験	番	号
M			

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

1 傍線部①と②について、次の問いに答えよ。

（1）傍線部①「著作権保護の観点から、公表していません」について、教育評価の観点からとらえると、どのような機能や意味を持つものと考えられるか。説明せよ。

（2）同じく、傍線部②「著作権保護の観点から、公表していません」を教育評価の観点からとらえると、どのような機能や意味を持つものと考えられるか。説明せよ。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号				
M				

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

2 傍線部③に「 著作権保護の観点から、公表していません。」とある。次の問いに答えよ。

(1) こうした国語の教育方法について、歴史的な観点から見ると、どのようなものと考えられるか。その名称を述べたうえで、特徴や授業設計の際の留意点について説明せよ。なお、古典教育領域に限って答える必要はない。

(2) こうした教育方法の実践例には、資料に示されたもの以外にどのようなものがあるか。実践例の概要を述べよ。なお、古典教育領域に限って答える必要はない。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号						
M						

試 験 科 目	専 門 科 目
専 攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

2 国語学領域

次のA・Bの二分野から、いずれか一つを選択して解答せよ。

解答選択問題

A ・ B

（いずれかを○で囲むこと）

A 【国語史分野】

問 左の写本について、後の問いに答えよ。

著作権保護の観点から、公表していません。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号				
M				

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

著作権保護の観点から、公表していません。

1 右の全文を、頭注・脚注を含め、行取りの通りに翻字せよ。なお、声点が加点
されている場合は、それも翻刻せよ。

（解答欄は次頁に続く）

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号						
M						

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

（1の解答欄の続き）

2 1行目～5行目までを、漢字平仮名交じり文にせよ。

3 右の写本は、いつ頃の書写と判断されるか。根拠とともに記せ。

（解答欄は次頁に続く）

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号					
M					

試 験 科 目	専 門 科 目
専 攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

（3の解答欄の続き）

4
12行目～16行目までの頭注を、現代日本語訳せよ。

広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験予備問題
【博士課程前期】

受 験 番 号						
M						

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

5 右の写本全体の中から、日本語あるいは日本語書記に関する歴史的事象を指摘し、右の写本以外の例を加えながら、その事象について論述せよ。ただし、1～4までに記したことがらを、再度述べてはならない。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号					
M					

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

B 【現代語分野】（問一～三の全三問）

問一 次の1～3の言語学的事項について、具体例を挙げて説明せよ。

1 国際音声記号

2 自由形態素と拘束形態素

3 集団語

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号					
M					
専 攻 プログラム・領域			試 験 科 目		
			専 門 科 目		
教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム			国語文化教育教育学領域		

問二 次の1～2のそれぞれについて、aとbの傍線部の文法的性質や意味の異同を説明せよ。

- 1 a 今の調子では、予選への出場さえ難しい。
b 試験に合格しさえすれば、何も問題ない。

- 2 a その宿は安くて清潔なので、旅行者たちのあいだで人気がある。
b 家族が寝ているあいだに家を出ることにした。

- 問三 次のa～cから一つのテーマを選択し、現代日本語を対象として、具体的に論述せよ（選択した記号に○を付すこと）。
- a 母音「ウ」の調音音学的特徴
b 言語に対する規範主義と記述主義
c 逆周囲論的分布の成立過程

（解答欄は次頁につづく）

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号						
M						

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

（問三 解答欄のつづき）

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
 【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号					
M					

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

3 国文学領域

次のA・Bの二分野から、いずれか一つ選択して解答せよ。

解答選択問題

A ・ B

（いずれかを○で囲むこと）

A 【古典文学分野】（問一・二の全二問）

問一 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

B
 A

②
 ③

①

④

C

D

⑤

E

著作権保護の観点から、公表していません。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号						
M						

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

1 傍線部 A から E を現代語訳せよ。

A

B

C

D

E

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受	験	番	号
M			

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

2 傍線部①に「著作権保護の観点から、公表して」とある。それはなぜか。
説明せよ。

3 傍線部②に「著作権保護の観点から、公表していません。」とある。これはどのようなことを意味するのか。説明せよ。

4 傍線部③に「著作権保護の観点から、公表して」とある。なぜこのように考えたのか。説明せよ。

5 傍線部④に「著作権保護の観点から、公表していません。」とある。なぜこのような態度をとったのか。説明せよ。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号					
M					

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

6 傍線部⑤に「著作権保護の観点から公表していません」とある。具体的にどのような「過ち」なのか。答えよ。

7 博打打ち一党に対する語り手の態度について、本文全体を踏まえて説明せよ。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題

【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号				
M				

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

問二 日本古典文学における怪異について論じよ。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号				
M				

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

B【近現代文学分野】（問一・二の全二問）

問一 次の詩を読んで、後の問いに答えよ。

著作権保護の観点から、公表していません。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号					
M					

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

1 この詩の題名を記せ。

2 この詩の作者名を記せ。

3 この詩を解釈せよ。

4 原爆文学について知るところを述べよ。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号					
M					

試 験 科 目	専 門 科 目
専 攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

問二 日本近現代文学と「記憶」というテーマについて、散文作品をとりあげて論じよ。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受	験	番	号
M			

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

4 漢文学領域（問一・二の全二問）

問一 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

① 著作権保護の観点から、公表していません。

A

B

C

D

E

F

著作権保護の観点から、公表していません。

②

（葛立方『韻語陽秋』による）

「珠璣璧玉」…美しい石玉。 「飛動」…表現が躍動するさま。
「混茫」…天地が未分化の状態。 混沌。 「溟滓」…元気が未分化の状態。 混沌。
「藻翰」…美しい表現の文章。 「牽率」…唱和を誘引する。
「波瀾」…文勢に起伏変化があること。 「神芝」…靈芝。 瑞草とされる菌類の一。

1 傍線部①を（1）書き下し文にし、（2）現代日本語訳せよ。

（1）書き下し文

（2）現代日本語訳

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】(9月入試)

受 験 番 号									
M									

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

2 傍線部A～Fは、それぞれの詩人の詩にどのような特徴があるか。評しているのか。説明せよ。

A
著作権保護の観点から、公表していません。

B
著作権保護の観点から、公表していません。

C
著作権保護の観点から、公表していません。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号									
M									

D	試験科目		専門科目
	専攻 プログラム・領域	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム	国語文化教育教育学領域

著作権保護の観点から、公表していません。

E
著作権保護の観点から、公表していません。

F
著作権保護の観点から、公表していません。

3
傍線部②の内容を、「著作権保護の観点から、公表していません。」
「著作権保護の観点から、公表していません。」
「著作権保護の観点から、公表していません。」の指示する対象が分かるように、
説明せよ。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受 験 番 号						
M						

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・領域	教育学専攻 教師教育デザイン学プログラム 国語文化教育教育学領域

問二 中国古典詩における認識と表現について、具体的な例を挙げて論じよ。